

平成22年度第2回疫学研究に関する審査検討会 議事要旨

日時：平成22年8月25日（水）14：00～16：00

場所：経済産業省別館10階1012会議

参加者：

検討委員：開原座長、有田委員、河原委員、辻委員、新美委員、南委員

事務局：環境保健部 佐藤部長

環境リスク評価室 戸田室長、森室長補佐

参考人：いであ株式会社 苅木氏、泥谷氏

国立環境研究所 佐藤氏、新田氏、是澤氏

議事内容

- (1) ダイオキシン類をはじめとする化学物質の人への蓄積量調査
 - ・事務局より調査目的、調査概要、調査協力依頼文書等について説明。
 - ・本調査の実施体制に関する審査申請書の記載をより明確にすべきとの指摘があった。
 - ・得られた情報や書類の管理等の取扱について確認を行うよう指摘があった。
 - ・ダイオキシン類以外にも、血液調査により貧血検査や肝機能等のチェックも行うことを説明するよう指摘があった。
 - ・倫理的観点からの問題は特に認められず、上記について対応することを前提として、適と判断された。
- (2) 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）
 - ・コアセンター（国立環境研究所）より前回審査において適とされた研究計画書等の追加、修正、変更点を重点的に、調査概要の説明が行われた。
 - ・本調査においては参加者から提供された生体試料の長期保存を行い、必要に応じて、ゲノム・遺伝子解析を含めた検査を行う観点から、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）も踏まえて審議が行われた。
 - ・参加者から同意撤回の申し出があった場合のデータ及び生体試料の取扱について確認があった。
 - ・本調査で得られたデータ及び参加者から提供された生体試料の提供のあり方について、環境省としての方針の確認があった。
 - ・採血のリスクについて明示し、適切な文章とするよう求められた。
 - ・倫理的観点からの問題は特に認められず、上記について対応することを前提として、適と判断された。
- (3) その他
 - 特になし。

以上